

本物にふれる -埋蔵文化財学習支援教材-貸出事業

お知らせ

⑩ 鹿児島県立埋蔵文化財センター

1 どんな事業なの？

縄文土器ややじりなど、教科書の中でしか見る機会がなかった子どもたちに、本物にふれる機会を提供したい。

埋蔵文化財センターでは、普段の授業や郷土教育への取組を支援するため、教室の中で本物の土器や石器などにふれることができる、実物資料の貸出事業を実施します。

学びの場をより豊かにする一助としてご活用ください。



平安時代の土器の一例

2 どんなものを借りられるの？

いくつかのパターンを準備していますが、学校の要望にも対応します。

(1)「縄文土器の文様を比べよう」

隆帯文，貝殻文，沈線文，押型文など

(2)「国産陶磁器と輸入陶磁器を比べよう」

常滑，瀬戸，磁州窯系，龍泉窯系など

(3)「どんな獲物がいたのかな」

尖頭器，細石刃，石鏃など

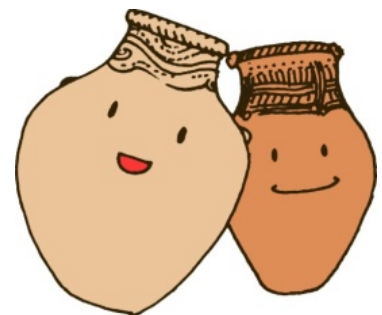
詳細は、当センターホームページに掲載しています。



縄文時代の石器の一例

3 申込み方法

- ・日程、内容について当センターにお問い合わせの上、申込書（別紙，コピー可）を郵送またはFAXで送付してください。
- ・申込書は、当センターホームページからもダウンロードできます。
- ・申込み多数の場合は、日程調整をさせていただく場合があります。
- ・ご不明な点は担当者までご連絡ください。



4 申込み・問合せ先

県立埋蔵文化財センター（担当：八木澤，内山，^{ひろし}廣）

〒899-4318 霧島市国分上野原縄文の森2番1号

[TEL]0995-48-5811

[FAX]0995-48-5820

[URL]<http://www.jomon-no-mori.jp/>

[e-mail]maibun@jomon-no-mori.jp